

# 千葉県企業経営動向調査 (2014年4～6月期)

## 概 要

1. 県内企業の業況判断BSI（全産業、以下同じ）は、2期連続で悪化し、水準は4期ぶりに「悪化」超となった。
  - ・ 製造業はやや改善したが、非製造業は大幅に悪化した。
  - ・ 先行き（7～9月期）BSIは製造業、非製造業ともに改善する見込み。
2. 売上BSIは5期ぶりに悪化し、水準は3期ぶりに「減少」超となった。先行きBSIは製造業、非製造業ともに改善する見込み。
3. 収益BSIは5期ぶりに悪化し、水準は3期ぶりに「悪化」超となった。先行きBSIは製造業、非製造業ともに改善する見込み。
4. 販売価格BSIは2期ぶりに上昇し、水準は3期連続で「上昇」超となった。先行きBSIは「上昇」超幅が小幅縮小する見込み。
5. 仕入価格BSIは2期ぶりに上昇し、水準は18期連続で「上昇」超となった。先行きBSIは「上昇」超幅が小幅拡大する見込み。
6. 14年度設備投資計画額（全産業）は、13年度実績額を+28.4%上回った。製造業は同+21.4%、非製造業は同+32.0%とともに上回った。
  - ・ 期初計画比（全産業）では、+2.7%の上方修正となった。製造業（+5.7%）、非製造業（+1.4%）とも上方修正となった。
7. 雇用BSIは5期連続で上昇し、水準は5期連続で「不足」超となった。先行きBSIは「不足」超幅が拡大する見込み。

千葉県経済センター

(公益財団法人ひまわりベンチャー育成基金)

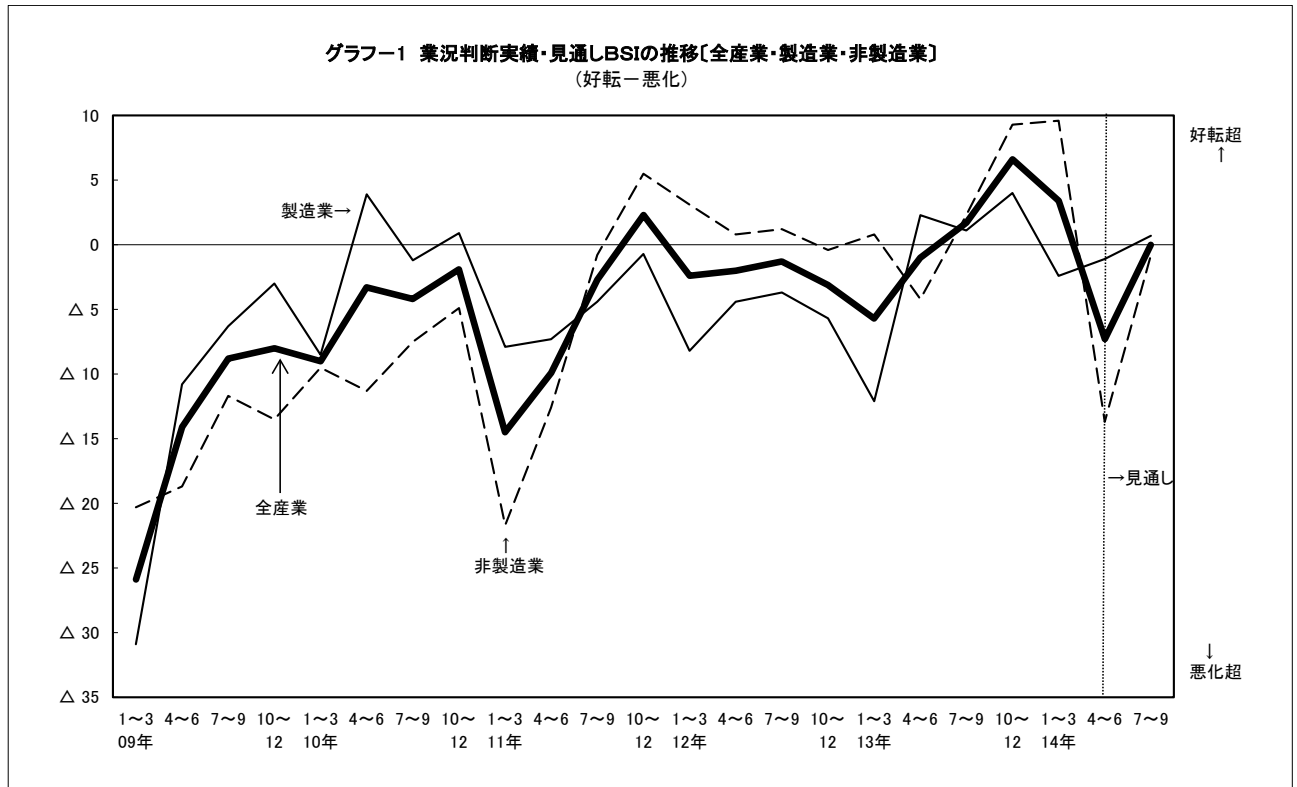
# 1. 業況判断実績・見通しBSI（グラフ1）

14年4～6月期の県内企業の業況判断BSI（全産業）は、△7.3（前回<14年1～3月期>比△10.7悪化）と2期連続で悪化し、水準は4期ぶりに「悪化」超となった。製造業は△1.1（同1.3改善）と改善したが、非製造業は△13.7（同△23.3悪化）と大幅に悪化した。

- 製造業では、大企業、中小企業とも改善した。業種別には、食料品、電気機械、鉄鋼・非鉄金属などは改善したが、プラスチック、一般・精密機械、金属製品などは悪化した。
  - 非製造業では、大企業、中小企業とも悪化した。業種別には、運輸・倉庫は改善したが、他の業種は悪化した。
- 先行き（14年7～9月期）の業況判断BSI（全産業）は製造業、非製造業ともに改善する見込み。

	実績						見通し	
	13年		14年				7～9月	実績比
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前回比			
全産業	1.7	6.6	3.4	△7.3	△10.7	0.0	7.3	
製造業	1.1	4.0	△2.4	△1.1	1.3	0.7	1.8	
大企業	1.3	5.0	4.3	5.0	0.7	5.1	0.1	
中小企業	1.0	3.7	△4.9	△3.7	1.2	△1.1	2.6	
非製造業	2.3	9.3	9.6	△13.7	△23.3	△0.8	12.9	
大企業	3.7	10.4	15.9	△19.6	△35.5	0.7	20.3	
中小企業	0.8	8.3	1.9	△7.2	△9.1	△2.5	4.7	

	実績						見通し	
	13年		14年				7～9月	実績比
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前回比			
食料品	△7.4	4.4	△5.8	14.0	19.8	0.0	△14.0	
石油・化学	△5.6	6.7	2.5	2.8	0.3	5.9	3.1	
プラスチック	10.0	△10.0	0.0	△30.0	△30.0	△20.0	10.0	
窯業・土石	△10.0	△11.1	△18.2	△22.8	△4.6	△18.2	4.6	
鉄鋼・非鉄金属	△5.0	16.7	△8.4	△5.0	3.4	25.0	30.0	
金属製品	12.5	9.6	7.5	△7.5	△15.0	0.0	7.5	
一般・精密機械	10.8	11.6	15.4	0.0	△15.4	0.0	0.0	
電気機械	0.0	△8.3	0.0	16.7	16.7	25.0	8.3	
輸送用機械	11.6	5.0	△9.1	△7.7	1.4	3.9	11.6	
その他製造	△3.9	△3.6	△18.2	3.3	21.5	△10.0	△13.3	
建設	13.7	12.5	36.1	△5.0	△41.1	5.0	10.0	
運輸・倉庫	18.8	15.0	△16.7	5.0	21.7	0.0	△5.0	
卸売	△6.3	11.4	0.0	△16.7	△16.7	△8.0	8.7	
小売	△1.8	10.9	20.8	△33.4	△54.2	7.4	40.8	
ホテル・旅館	16.7	20.0	0.0	△22.3	△22.3	16.7	39.0	
サービス	△2.6	0.0	3.9	△5.1	△9.0	△9.0	△3.9	



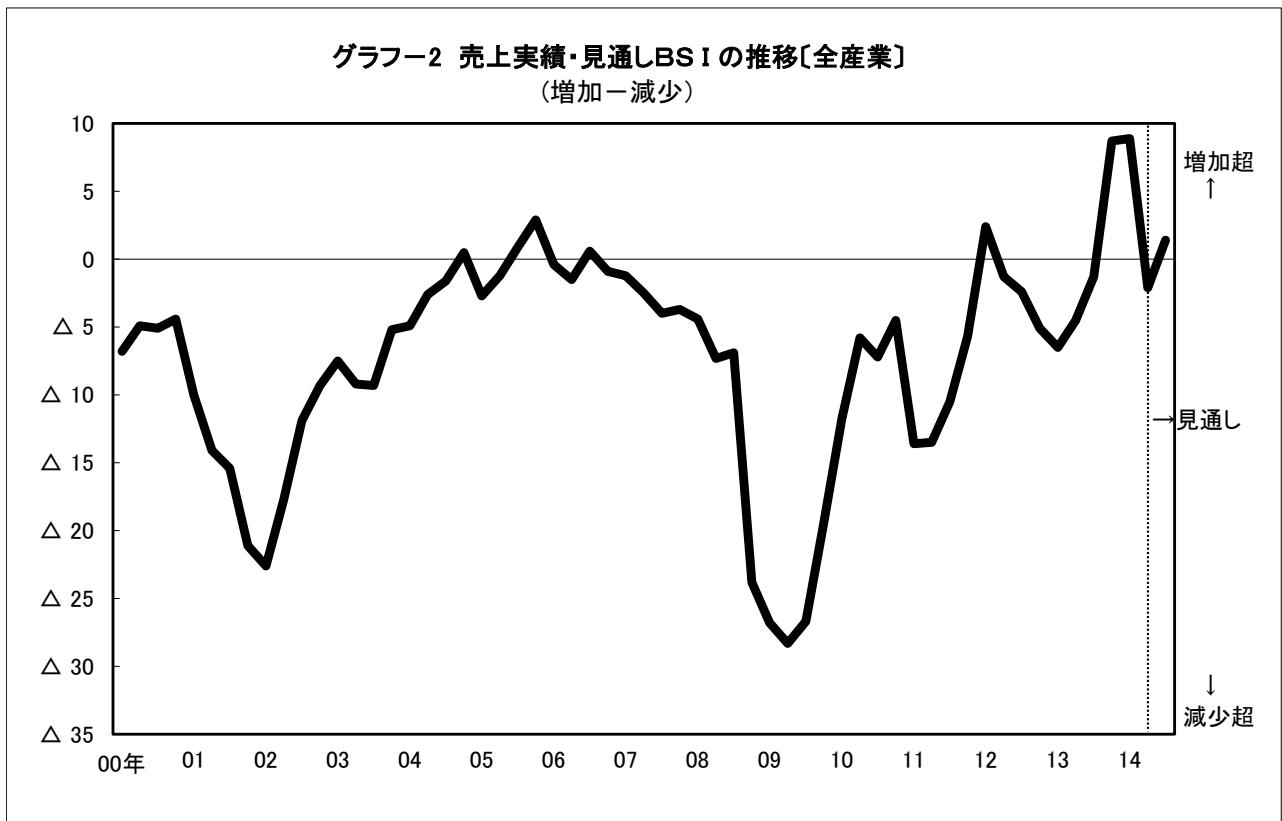
## 2. 売上実績・見通しBSI（グラフ2）

売上BSI（全産業）は $\Delta 2.1$ （前回比 $\Delta 11.0$ 悪化）と5期ぶりに悪化し、水準は3期ぶりに「減少」超となった。製造業は $2.6$ （同 $\Delta 2.1$ 悪化）、非製造業は $\Delta 6.9$ （同 $\Delta 20.5$ 悪化）とともに悪化した。業種別には、製造業では、電気機械、食料品、石油・化学は改善したが、プラスチック、輸送用機械、鉄鋼・非鉄金属などは悪化した。非製造業では、ホテル・旅館、運輸・倉庫は改善したが、小売、卸売、建設などは悪化した。

先行きの売上BSI（全産業）は製造業、非製造業ともに改善する見込み。

	実績					見通し	
	13年		14年			7～9月	実績比
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前回比		
全産業	$\Delta 1.3$	8.7	8.9	$\Delta 2.1$	$\Delta 11.0$	1.4	3.5
製造業	$\Delta 2.9$	7.8	4.7	2.6	$\Delta 2.1$	4.1	1.5
大企業	5.0	7.8	9.7	7.5	$\Delta 2.2$	12.5	5.0
中小企業	$\Delta 6.1$	7.8	2.7	0.6	$\Delta 2.1$	0.6	0.0
非製造業	0.4	9.7	13.6	$\Delta 6.9$	$\Delta 20.5$	$\Delta 1.6$	5.3
大企業	3.6	15.6	18.2	$\Delta 13.1$	$\Delta 31.3$	$\Delta 4.5$	8.6
中小企業	$\Delta 3.1$	4.1	7.7	0.0	$\Delta 7.7$	1.7	1.7

	実績					見通し	
	13年		14年			7～9月	実績比
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前回比		
食料品	$\Delta 3.7$	6.5	$\Delta 5.6$	7.7	13.3	7.7	0.0
石油・化学	$\Delta 2.8$	3.4	5.0	5.3	0.3	14.7	9.4
プラスチック	10.0	10.0	12.5	$\Delta 30.0$	$\Delta 42.5$	$\Delta 20.0$	10.0
窯業・土石	0.0	10.0	0.0	$\Delta 4.6$	$\Delta 4.6$	$\Delta 9.1$	$\Delta 4.5$
鉄鋼・非鉄金属	$\Delta 5.0$	22.2	0.0	$\Delta 10.0$	$\Delta 10.0$	10.0	20.0
金属製品	$\Delta 4.2$	7.2	12.5	12.5	0.0	10.6	$\Delta 1.9$
一般・精密機械	$\Delta 10.8$	11.6	19.3	11.6	$\Delta 7.7$	3.9	$\Delta 7.7$
電気機械	8.3	$\Delta 8.3$	8.3	33.4	25.1	33.4	0.0
輸送用機械	9.1	12.5	$\Delta 9.1$	$\Delta 19.2$	$\Delta 10.1$	$\Delta 11.6$	7.6
その他製造	$\Delta 10.8$	3.6	12.5	0.0	$\Delta 12.5$	$\Delta 6.7$	$\Delta 6.7$
建設	8.4	22.5	33.3	5.0	$\Delta 28.3$	17.5	12.5
運輸・倉庫	0.0	$\Delta 10.0$	$\Delta 5.6$	5.0	10.6	5.6	0.6
卸売	$\Delta 4.2$	9.1	18.5	$\Delta 14.8$	$\Delta 33.3$	$\Delta 3.7$	11.1
小売	0.0	13.1	22.9	$\Delta 29.7$	$\Delta 52.6$	$\Delta 10.4$	19.3
ホテル・旅館	16.7	10.0	0.0	11.1	11.1	5.6	$\Delta 5.5$
サービス	$\Delta 5.1$	5.9	4.0	1.3	$\Delta 2.7$	$\Delta 7.9$	$\Delta 9.2$



### 3. 生産・操業度・受注・在庫BSI

#### (1) 生産実績・見通しBSI (グラフ—3・4)

生産BSI (製造業) は2.0 (前回比△2.1 悪化) と2期連続で悪化したが、水準は3期連続で「増加」超となった。規模別には、大企業は5.1 (同△6.4 悪化)、中小企業は0.5 (同△0.7 悪化) とともに悪化した。業種別には、窯業・土石、電気機械、食料品などは改善したが、プラスチック、一般・精密機械、輸送用機械は悪化した。

先行きの生産BSI (製造業) は小幅改善する見込み。

	実績					見通し	
	13年		14年			7~9月	実績比
	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	前回比		
製造業	△ 1.6	7.4	4.1	2.0	△ 2.1	3.9	1.9
大企業	△ 2.6	4.7	11.5	5.1	△ 6.4	10.3	5.2
中小企業	△ 3.5	8.4	1.2	0.5	△ 0.7	1.1	0.6

	実績					見通し	
	13年		14年			7~9月	実績比
	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	前回比		
食料品	△ 4.0	4.4	0.0	4.0	4.0	10.0	6.0
石油・化学	2.8	3.6	2.5	5.3	2.8	10.5	5.2
プラスチック	12.5	25.0	33.4	△ 37.5	△ 70.9	△ 25.0	12.5
窯業・土石	△ 11.1	0.0	△ 15.0	△ 5.0	10.0	△ 5.0	0.0
鉄鋼・非鉄金属	0.0	18.8	0.0	0.0	0.0	18.8	18.8
金属製品	△ 8.7	7.2	7.5	7.5	0.0	2.5	△ 5.0
一般・精密機械	0.0	12.5	20.9	12.5	△ 8.4	12.5	0.0
電気機械	8.3	8.3	16.7	25.0	8.3	25.0	0.0
輸送用機械	13.7	12.5	△ 10.0	△ 16.7	△ 6.7	△ 12.5	4.2
その他製造	△ 9.1	0.0	10.0	0.0	△ 10.0	△ 11.6	△ 11.6

#### (2) 操業度実績・見通しBSI (グラフ—3)

操業度BSI (製造業) は1.6 (前回比△1.7 悪化) と2期連続で悪化したが、水準は3期連続で「上昇」超となった。規模別には、大企業は2.6 (同△10.3 悪化) と悪化したが、中小企業は1.2 (同1.8 改善) と改善した。業種別には、窯業・土石、電気機械、食料品などは改善したが、プラスチック、一般・精密機械、輸送用機械などは悪化した。

先行きの操業度BSI (製造業) は改善する見込み。

	実績					見通し	
	13年		14年			7~9月	実績比
	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	前回比		
製造業	△ 3.2	5.0	3.3	1.6	△ 1.7	6.3	4.7
大企業	△ 2.6	1.6	12.9	2.6	△ 10.3	10.3	7.7
中小企業	△ 3.5	6.3	△ 0.6	1.2	1.8	4.5	3.3

	実績					見通し	
	13年		14年			7~9月	実績比
	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	前回比		
食料品	△ 6.0	0.0	△ 4.0	2.0	6.0	12.0	10.0
石油・化学	△ 2.8	0.0	5.0	2.7	△ 2.3	10.5	7.8
プラスチック	0.0	25.0	16.7	△ 25.0	△ 41.7	△ 12.5	12.5
窯業・土石	△ 5.6	△ 5.6	△ 15.0	△ 5.0	10.0	△ 5.0	0.0
鉄鋼・非鉄金属	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	18.8	18.8
金属製品	△ 8.7	2.4	7.5	5.0	△ 2.5	5.0	0.0
一般・精密機械	△ 7.7	16.7	20.9	8.3	△ 12.6	8.4	0.1
電気機械	8.3	△ 8.4	16.7	25.0	8.3	25.0	0.0
輸送用機械	9.1	8.4	△ 5.0	△ 13.7	△ 8.7	△ 4.6	9.1
その他製造	0.0	4.6	5.6	3.9	△ 1.7	△ 3.9	△ 7.8

### (3) 受注実績・見通しBSI (グラフ3・4)

受注BSI (製造業、建設業) は4.2 (前回は△4.3 悪化) と2期連続で悪化した。水準は4期連続で「増加」超となった。規模別には、大企業は4.0 (同△9.3 悪化) と悪化した。中小企業は1.8 (同変わらず) と横ばいだった。業種別には、電気機械、食料品、窯業・土石などは改善したが、プラスチック、建設、一般・精密機械などは悪化した。

先行きの受注BSI (製造業、建設業) は小幅改善する見込み。

	実績					見通し	
	13年		14年			7~9月	実績比
	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	前回は		
製造業+建設業	1.3	10.3	8.5	4.2	△4.3	4.3	0.1
製造業	0.0	8.9	5.0	2.4	△2.6	6.0	3.6
大企業	4.0	11.7	13.3	4.0	△9.3	10.5	6.5
中小企業	△1.7	8.0	1.8	1.8	0.0	4.0	2.2

(注) 非製造業は建設のみのため、特に記載せず

	実績					見通し	
	13年		14年			7~9月	実績比
	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	前回は		
食料品	△4.2	2.3	△2.4	4.4	6.8	15.3	10.9
石油・化学	0.0	7.2	2.5	2.6	0.1	10.5	7.9
プラスチック	12.5	25.0	33.4	△25.0	△58.4	△12.5	12.5
窯業・土石	△5.0	5.6	△13.7	△9.1	4.6	△13.7	△4.6
鉄鋼・非鉄金属	0.0	25.0	20.0	18.8	△1.2	18.8	0.0
金属製品	△2.3	12.5	10.0	2.8	△7.2	8.4	5.6
一般・精密機械	0.0	11.6	19.3	11.6	△7.7	11.6	0.0
電気機械	8.3	10.0	16.7	25.0	8.3	25.0	0.0
輸送用機械	20.8	12.5	△10.0	△13.7	△3.7	△9.1	4.6
その他製造	△13.7	△4.6	9.1	0.0	△9.1	△8.3	△8.3
建設	8.7	18.4	34.4	16.7	△17.7	△9.4	△26.1

### (4) 在庫実績・見通しBSI (グラフ3)

在庫BSI (全産業) は0.9 (前回は+1.2 悪化) と3期ぶりに悪化し、水準は2期ぶりに「過大」超となった。製造業は0.8 (同+0.8 悪化) と2期連続で悪化し、水準は「過大」超となった。非製造業は1.1 (同+1.7 悪化) と2期ぶりに悪化し、水準は2期ぶりに「過大」超となった。業種別には、電気機械、建設、輸送用機械などは「不足」超、運輸・倉庫、卸売、ホテル・旅館は「適正」、プラスチック、窯業・土石、鉄鋼・非鉄金属などは「過大」超であった。

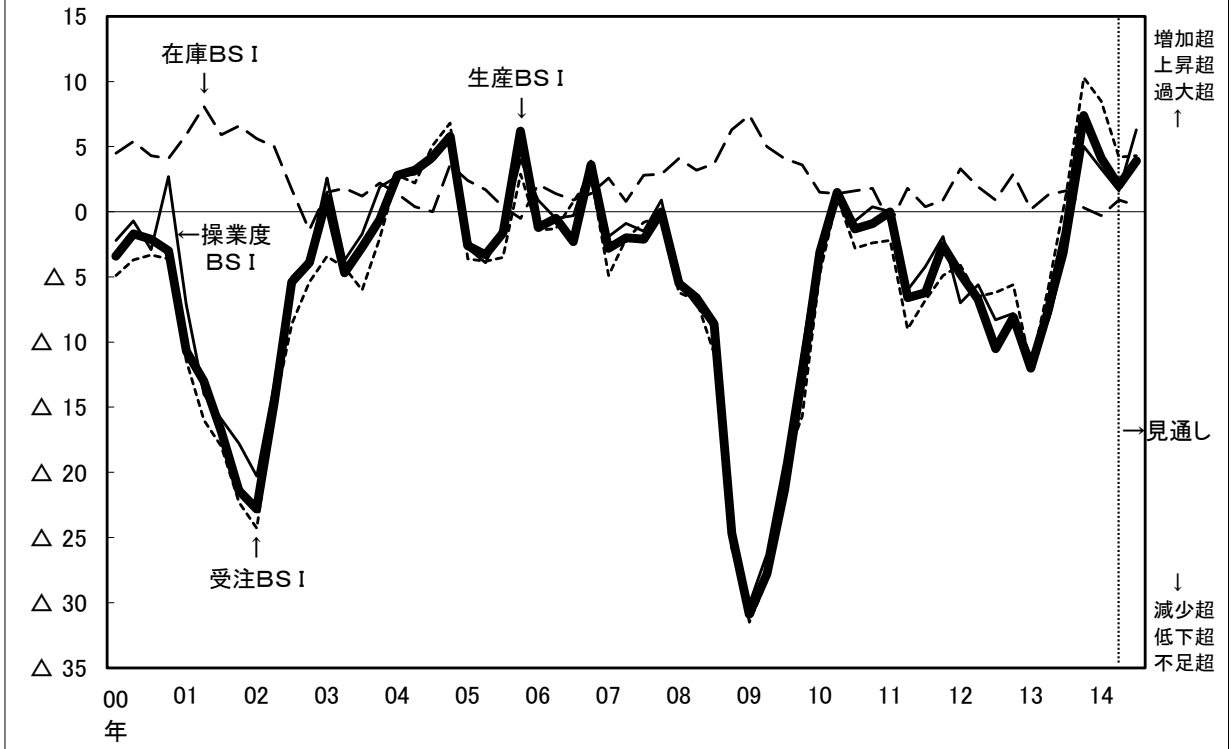
先行きの在庫BSI (全産業) は改善する見込み。

	実績					見通し	
	13年		14年			7~9月	実績比
	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	前回は		
全産業	1.6	0.3	△0.3	0.9	1.2	0.5	△0.4
製造業	1.6	△1.3	0.0	0.8	0.8	△0.4	△1.2
大企業	6.4	4.8	4.1	3.9	△0.2	0.0	△3.9
中小企業	△0.6	△3.4	△1.8	△0.6	1.2	△0.6	0.0
非製造業	1.5	2.3	△0.6	1.1	1.7	1.7	0.6
大企業	4.7	1.1	△1.1	2.9	4.0	3.0	0.1
中小企業	△2.3	3.8	0.0	△1.3	△1.3	0.0	1.3

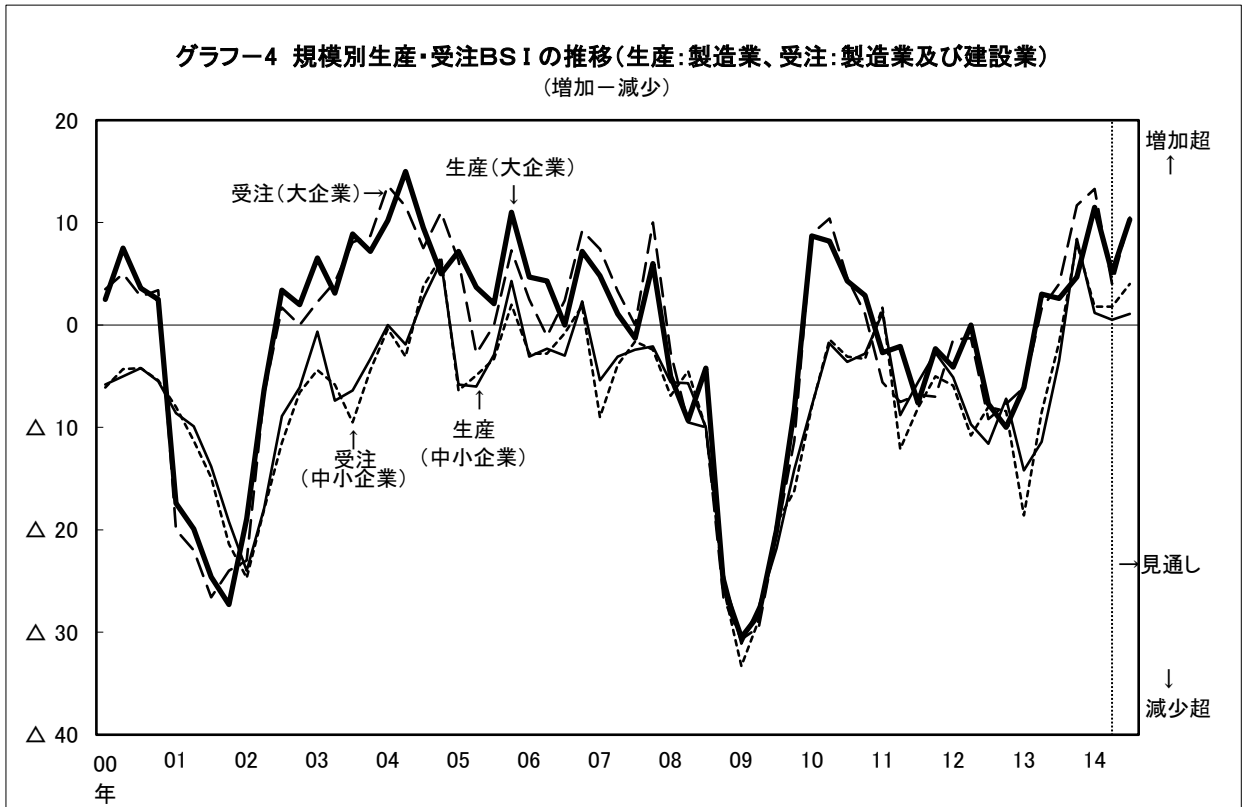
(注) BSI が大きいと在庫過大であることを表す

	実績					見通し	
	13年		14年			7~9月	実績比
	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	前回は		
食料品	7.7	0.0	0.0	△2.0	△2.0	0.0	2.0
石油・化学	0.0	△3.6	2.7	2.8	0.1	0.0	△2.8
プラスチック	0.0	△10.0	△12.5	10.0	22.5	0.0	△10.0
窯業・土石	△5.0	△12.5	△4.6	5.0	9.6	0.0	△5.0
鉄鋼・非鉄金属	5.6	5.6	0.0	5.0	5.0	5.0	0.0
金属製品	0.0	△5.3	2.8	3.0	0.2	3.0	0.0
一般・精密機械	3.6	4.2	8.4	3.9	△4.5	0.0	△3.9
電気機械	0.0	8.4	0.0	△8.4	△8.4	△8.4	0.0
輸送用機械	0.0	10.0	△5.6	△4.6	1.0	△4.6	0.0
その他製造	△3.6	△7.2	△4.2	△3.6	0.6	△3.6	0.0
建設	△7.2	△9.1	△4.6	△5.6	△1.0	0.0	5.6
運輸・倉庫	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
卸売	0.0	2.4	2.8	0.0	△2.8	0.0	0.0
小売	5.8	8.7	0.0	4.2	4.2	2.1	△2.1
ホテル・旅館	6.3	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
サービス	2.1	0.0	△2.2	2.2	4.4	4.4	2.2

グラフ-3 生産[製造業]・操業度[製造業]・受注[製造業及び建設業]・在庫[全産業]BSIの推移  
 (増加-減少) (上昇-低下) (増加-減少) (過大-不足)



グラフ-4 規模別生産・受注BSIの推移(生産:製造業、受注:製造業及び建設業)  
 (増加-減少)



#### 4. 収益実績・見通しBSI（グラフー5）

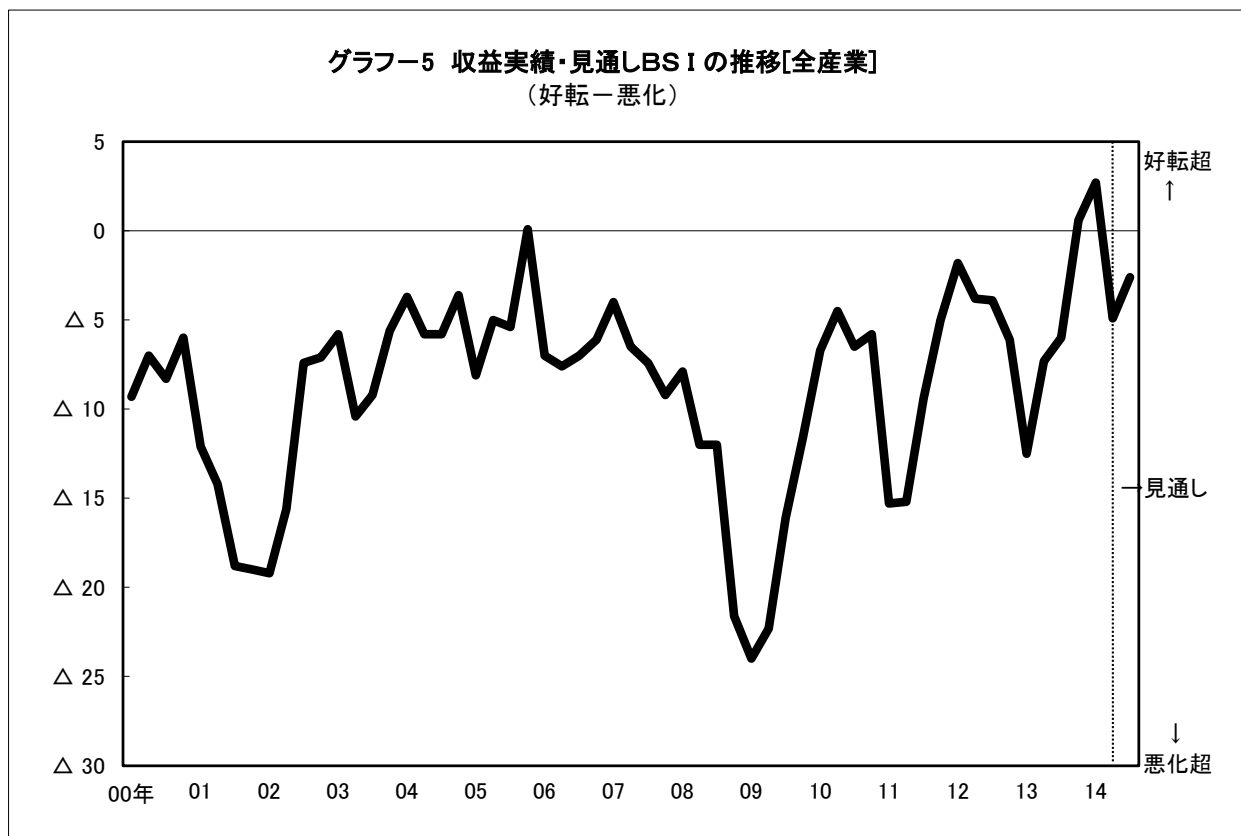
収益BSI（全産業）は△4.9（前回比△7.6悪化）と5期ぶりに悪化し、水準は3期ぶりに「悪化」超となった。製造業は△3.7（同△2.5悪化）、非製造業も△6.2（同△13.0悪化）とともに悪化した。業種別には、製造業では、食料品、石油化学は改善したが、プラスチック、一般・精密機械、鉄鋼・非鉄金属などは悪化した。非製造業では、ホテル・旅館、サービス、運輸・倉庫は改善したが、小売、建設、卸売は悪化した。

先行きの収益BSI（全産業）は改善する見込み。

	実績					見通し	
	13年		14年			7～9月	実績比
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前回比		
全産業	△ 6.0	0.6	2.7	△ 4.9	△ 7.6	△ 2.6	2.3
製造業	△ 9.6	1.2	△ 1.2	△ 3.7	△ 2.5	△ 0.8	2.9
大企業	△ 3.9	△ 3.1	8.3	△ 2.6	△ 10.9	7.0	9.6
中小企業	△ 11.9	2.6	△ 4.9	△ 4.1	0.8	△ 3.8	0.3
非製造業	△ 2.3	0.0	6.8	△ 6.2	△ 13.0	△ 4.5	1.7
大企業	0.8	5.3	10.8	△ 7.5	△ 18.3	△ 1.6	5.9
中小企業	△ 5.6	△ 5.2	1.9	△ 4.9	△ 6.8	△ 7.6	△ 2.7

	実績					見通し	
	13年		14年			7～9月	実績比
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前回比		
食料品	△ 13.0	△ 2.2	△ 3.7	5.8	9.5	4.4	△ 1.4
石油・化学	△ 8.8	0.0	△ 12.5	△ 7.9	4.6	5.6	13.5
プラスチック	0.0	△ 10.0	0.0	△ 30.0	△ 30.0	△ 20.0	10.0
窯業・土石	△ 15.0	△ 5.0	△ 4.6	△ 13.7	△ 9.1	△ 18.2	△ 4.5
鉄鋼・非鉄金属	△ 5.6	11.1	△ 8.3	△ 20.0	△ 11.7	0.0	20.0
金属製品	△ 13.1	4.8	12.5	10.0	△ 2.5	5.6	△ 4.4
一般・精密機械	△ 10.8	7.7	15.4	0.0	△ 15.4	△ 3.9	△ 3.9
電気機械	△ 8.4	0.0	10.0	10.0	0.0	20.0	10.0
輸送用機械	4.6	8.4	△ 13.7	△ 19.2	△ 5.5	△ 12.5	6.7
その他製造	△ 10.8	△ 7.2	△ 4.2	0.0	4.2	0.0	0.0
建設	6.3	7.9	25.0	2.5	△ 22.5	0.0	△ 2.5
運輸・倉庫	5.6	5.0	0.0	5.0	5.0	△ 5.6	△ 10.6
卸売	△ 16.0	0.0	7.9	△ 11.6	△ 19.5	△ 4.0	7.6
小売	△ 5.4	6.8	16.7	△ 27.0	△ 43.7	△ 4.2	22.8
ホテル・旅館	11.1	5.0	△ 11.1	0.0	11.1	0.0	0.0
サービス	△ 2.6	△ 12.1	△ 2.6	2.7	5.3	△ 7.9	△ 10.6



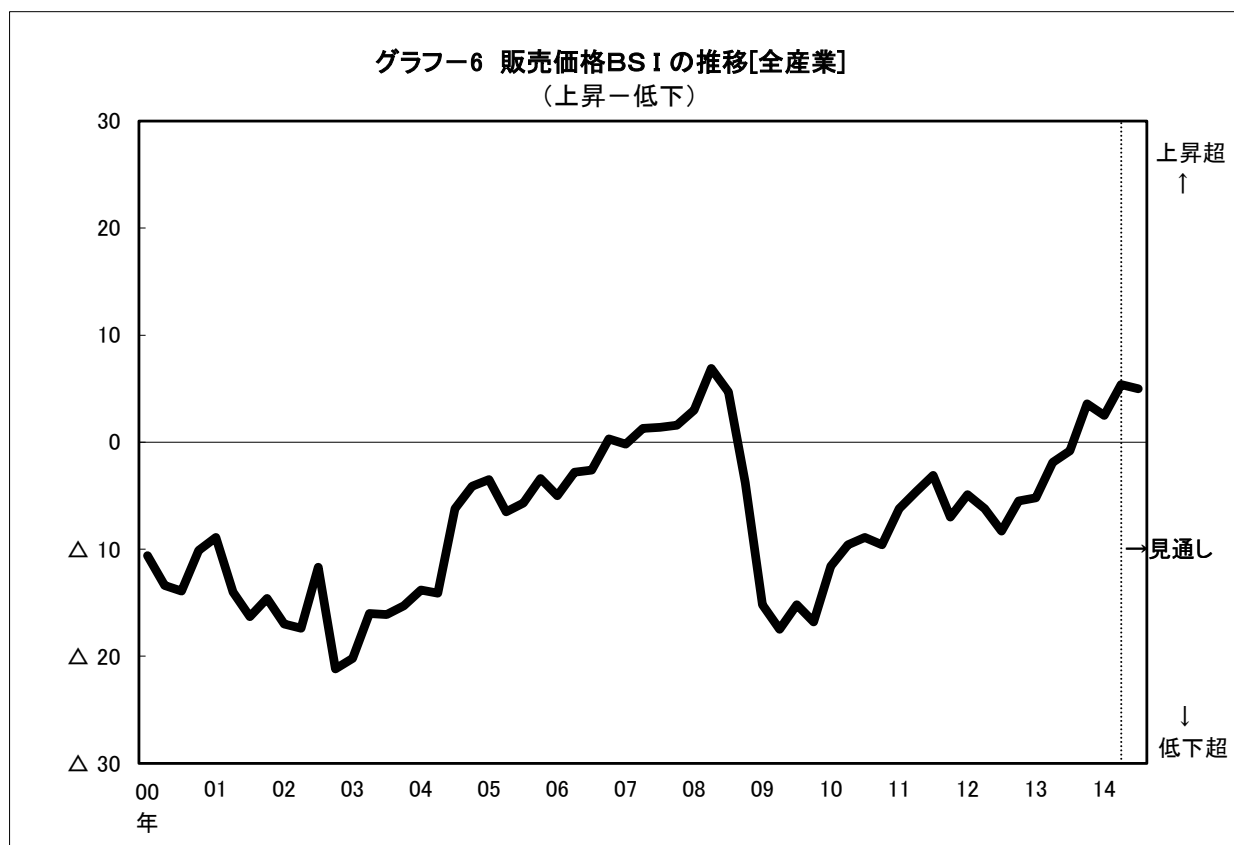
## 5. 販売価格実績・見通しBSI（グラフー6）

販売価格BSI（全産業）は5.4（前回比+2.9 上昇）と2期ぶりに上昇し、水準も3期連続で「上昇」超となった。製造業は3.4（同+1.1 上昇）、非製造業は8.0（同+5.4 上昇）とともに上昇した。業種別には金属製品、小売は低下したが、ホテル・旅館、運輸・倉庫、窯業・土石などは上昇した。

先行きの販売価格BSI（全産業）は小幅低下する見込み。

	実績						見通し	
	13年		14年				7～9月	実績比
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前回比			
全産業	△ 0.8	3.6	2.5	5.4	2.9	5.0	△ 0.4	
製造業	△ 0.7	1.2	2.3	3.4	1.1	2.6	△ 0.8	
大企業	0.0	3.1	△ 1.4	3.9	5.3	5.2	1.3	
中小企業	△ 1.0	0.6	3.8	3.2	△ 0.6	1.6	△ 1.6	
非製造業	△ 1.0	6.4	2.6	8.0	5.4	8.0	0.0	
大企業	0.0	5.7	2.7	8.3	5.6	9.2	0.9	
中小企業	△ 2.1	7.3	2.4	7.4	5.0	6.4	△ 1.0	

	実績						見通し	
	13年		14年				7～9月	実績比
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前回比			
食料品	2.0	4.4	3.9	10.0	6.1	6.0	△ 4.0	
石油・化学	2.8	3.4	2.5	5.3	2.8	5.3	0.0	
プラスチック	0.0	10.0	16.7	25.0	8.3	12.5	△ 12.5	
窯業・土石	11.1	11.1	0.0	9.1	9.1	4.6	△ 4.5	
鉄鋼・非鉄金属	5.6	11.1	7.2	10.0	2.8	20.0	10.0	
金属製品	△ 6.3	△ 5.0	5.0	△ 5.0	△ 10.0	△ 5.0	0.0	
一般・精密機械	△ 10.7	△ 4.6	△ 3.9	0.0	3.9	0.0	0.0	
電気機械	△ 8.4	△ 16.7	△ 16.7	△ 8.3	8.4	0.0	8.3	
輸送用機械	△ 3.9	0.0	△ 4.6	△ 4.2	0.4	△ 8.4	△ 4.2	
その他製造	3.6	0.0	12.5	0.0	△ 12.5	0.0	0.0	
建設	0.0	3.0	6.7	7.2	0.5	10.7	3.5	
運輸・倉庫	0.0	8.4	0.0	10.0	10.0	10.0	0.0	
卸売	0.0	14.3	2.7	5.8	3.1	5.8	0.0	
小売	△ 3.6	8.7	4.2	2.0	△ 2.2	8.0	6.0	
ホテル・旅館	16.7	10.0	△ 18.8	11.1	29.9	16.7	5.6	
サービス	△ 5.2	△ 2.1	5.4	14.3	8.9	5.4	△ 8.9	





## 6. 仕入価格実績・見通しBSI

仕入価格BSI（全産業）は19.8（前回比+1.5上昇）と2期ぶりに上昇し、水準は18期連続で「上昇」超となった。製造業は19.4（同+0.8上昇）、非製造業は20.3（同+2.4上昇）とともに上昇した。業種別には、プラスチック、食料品、輸送用機械などは低下したが、窯業・土石、運輸・倉庫、ホテル・旅館などは上昇した。

先行きの仕入価格BSI（全産業）は小幅上昇する見込み。

	実績						見通し	
	13年		14年				7～9月	実績比
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前回比			
全産業	17.2	18.8	18.3	19.8	1.5	20.7	0.9	
製造業	18.2	17.4	18.6	19.4	0.8	19.6	0.2	
大企業	15.0	14.1	15.3	14.1	△1.2	18.4	4.3	
中小企業	19.4	18.4	19.9	21.6	1.7	20.0	△1.6	
非製造業	16.1	20.6	17.9	20.3	2.4	22.0	1.7	
大企業	13.8	13.5	17.3	19.0	1.7	18.7	△0.3	
中小企業	18.6	28.0	18.6	21.9	3.3	26.1	4.2	

（注）仕入価格BSI＝上昇－低下

	実績						見通し	
	13年		14年				7～9月	実績比
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前回比			
食料品	34.6	26.1	25.0	20.0	△5.0	16.7	△3.3	
石油・化学	16.7	16.7	22.5	23.7	1.2	23.7	0.0	
プラスチック	10.0	20.0	50.0	25.0	△25.0	25.0	0.0	
窯業・土石	22.2	27.8	22.8	40.9	18.1	45.5	4.6	
鉄鋼・非鉄金属	16.7	27.8	28.6	35.0	6.4	30.0	△5.0	
金属製品	6.3	11.9	12.5	12.5	0.0	15.0	2.5	
一般・精密機械	25.0	19.3	7.7	11.6	3.9	11.6	0.0	
電気機械	0.0	△8.4	8.4	16.7	8.3	16.7	0.0	
輸送用機械	11.6	12.5	9.1	8.4	△0.7	12.5	4.1	
その他製造	17.9	10.8	16.7	10.8	△5.9	10.8	0.0	
建設	30.6	35.3	34.4	33.4	△1.0	40.0	6.6	
運輸・倉庫	0.0	25.0	0.0	10.0	10.0	20.0	10.0	
卸売	20.5	19.1	13.2	13.5	0.3	11.6	△1.9	
小売	1.9	15.2	10.4	12.0	1.6	18.0	6.0	
ホテル・旅館	33.4	30.0	25.0	33.4	8.4	33.4	0.0	
サービス	13.8	12.0	18.5	25.0	6.5	22.2	△2.8	

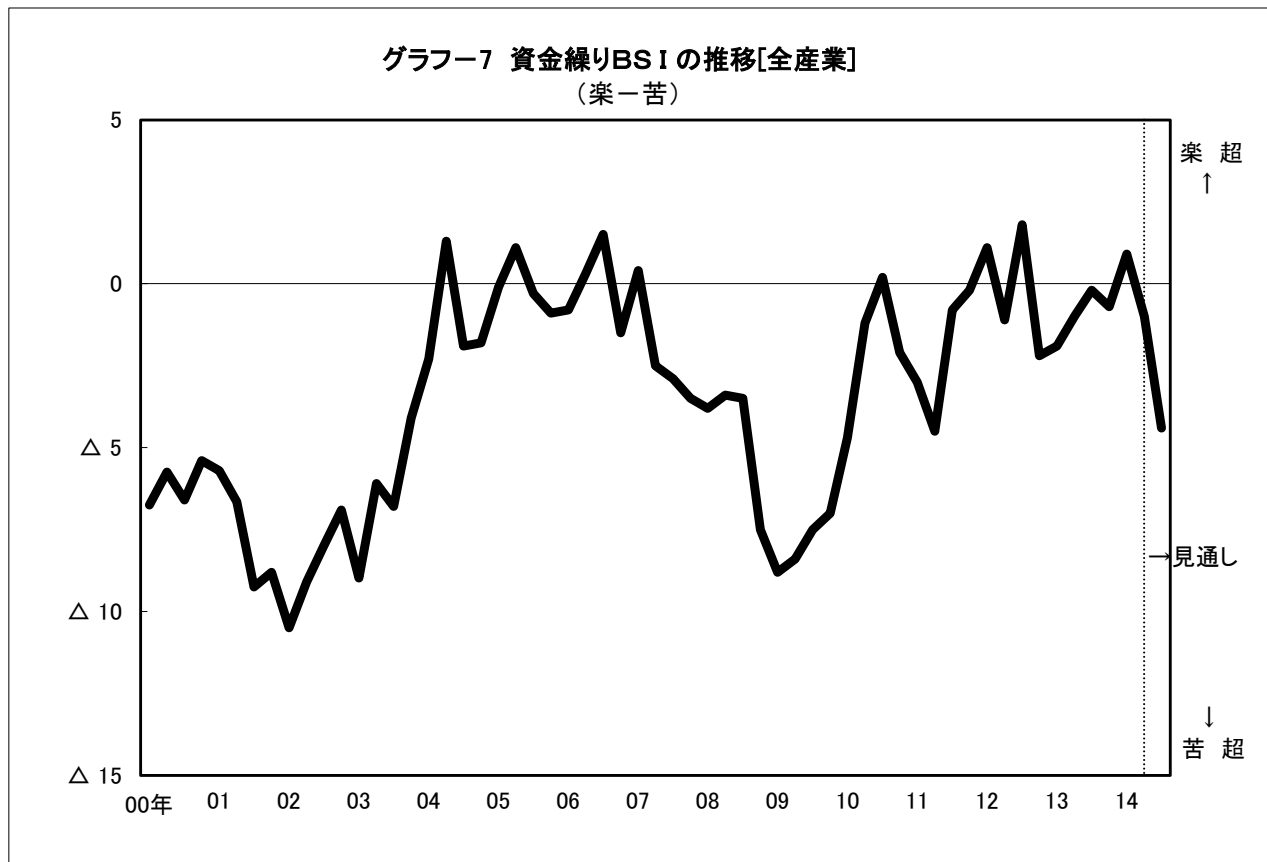
## 7. 資金繰り実績・見通しBSI（グラフー7）

資金繰りBSI（全産業）は△1.0（前回比△1.9悪化）と2期ぶりに悪化し、水準は2期ぶりに「苦しい」超となった。製造業は△2.3（同△1.1悪化）、非製造業は0.4（同△2.8悪化）とともに悪化した。業種別には、ホテル・旅館、金属製品、鉄鋼・非鉄金属などは改善したが、小売、プラスチック、電気機械などは悪化した。

先行きの資金繰りBSI（全産業）は悪化する見込み。

	実績						見通し	
	13年		14年				7～9月	実績比
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前回比			
全産業	△0.2	△0.7	0.9	△1.0	△1.9	△4.4	△3.4	
製造業	△2.2	0.0	△1.2	△2.3	△1.1	△3.4	△1.1	
大企業	2.6	4.7	1.4	△1.3	△2.7	△1.3	0.0	
中小企業	△4.2	△1.6	△2.2	△2.7	△0.5	△4.3	△1.6	
非製造業	2.1	△1.4	3.2	0.4	△2.8	△5.4	△5.8	
大企業	3.2	0.0	4.8	0.8	△4.0	△5.3	△6.1	
中小企業	0.9	△2.8	1.0	0.0	△1.0	△5.6	△5.6	

	実績						見通し	
	13年		14年				7～9月	実績比
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前回比			
食料品	0.0	0.0	△1.9	△2.0	△0.1	△4.0	△2.0	
石油・化学	△2.8	0.0	△2.5	△5.3	△2.8	0.0	5.3	
プラスチック	0.0	△10.0	0.0	△10.0	△10.0	0.0	10.0	
窯業・土石	0.0	0.0	△13.7	△13.7	0.0	△18.2	△4.5	
鉄鋼・非鉄金属	0.0	16.7	14.3	15.0	0.7	5.0	△10.0	
金属製品	△6.5	△5.0	△2.5	0.0	2.5	△5.0	△5.0	
一般・精密機械	△10.7	△7.7	△3.9	△7.7	△3.8	△8.4	△0.7	
電気機械	△20.0	8.4	8.3	0.0	△8.3	8.4	8.4	
輸送用機械	5.0	4.6	△10.0	△13.7	△3.7	△12.5	1.2	
その他製造	7.2	0.0	13.7	10.8	△2.9	7.2	△3.6	
建設	2.4	3.0	5.9	6.3	0.4	△6.7	△13.0	
運輸・倉庫	0.0	△7.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
卸売	2.3	2.4	5.3	3.9	△1.4	△2.0	△5.9	
小売	3.7	△4.4	6.5	△5.8	△12.3	△11.6	△5.8	
ホテル・旅館	0.0	△5.0	△5.6	0.0	5.6	0.0	0.0	
サービス	1.4	△1.6	1.4	0.0	△1.4	△5.7	△5.7	



## 8. 設備投資動向 (2014年度計画額)

14年度設備投資計画額(全産業ベース、14年7月調査、全回答先271社)は、13年度実績額を+28.4%上回った。製造業は同+21.4%、非製造業は同+32.0%とともに上回った。

期初計画比(全産業)では、+2.7%の上方修正となった。製造業(+5.7%)、非製造業(+1.4%)とも上方修正となった。

### 設備投資動向(2014年度計画額)

(単位:億円、%)

	13年度 実績額	14年度期初計画額		14年度6月末時点修正計画額		
			13年度比		13年度比	期初計画比
<b>全産業</b>	<b>900.8</b>	<b>1126.1</b>	<b>25.0</b>	<b>1156.9</b>	<b>28.4</b>	<b>2.7</b>
<b>製造業</b>	<b>302.5</b>	<b>347.4</b>	<b>14.8</b>	<b>367.3</b>	<b>21.4</b>	<b>5.7</b>
<b>大企業</b>	<b>248.8</b>	<b>270.3</b>	<b>8.6</b>	<b>278.7</b>	<b>12.0</b>	<b>3.1</b>
<b>中小企業</b>	<b>53.8</b>	<b>77.2</b>	<b>43.5</b>	<b>88.6</b>	<b>64.8</b>	<b>14.8</b>
<b>非製造業</b>	<b>598.2</b>	<b>778.7</b>	<b>30.2</b>	<b>789.6</b>	<b>32.0</b>	<b>1.4</b>

## 9. 雇用BSI

### (1) 雇用実績・見通しBSI (グラフー8)

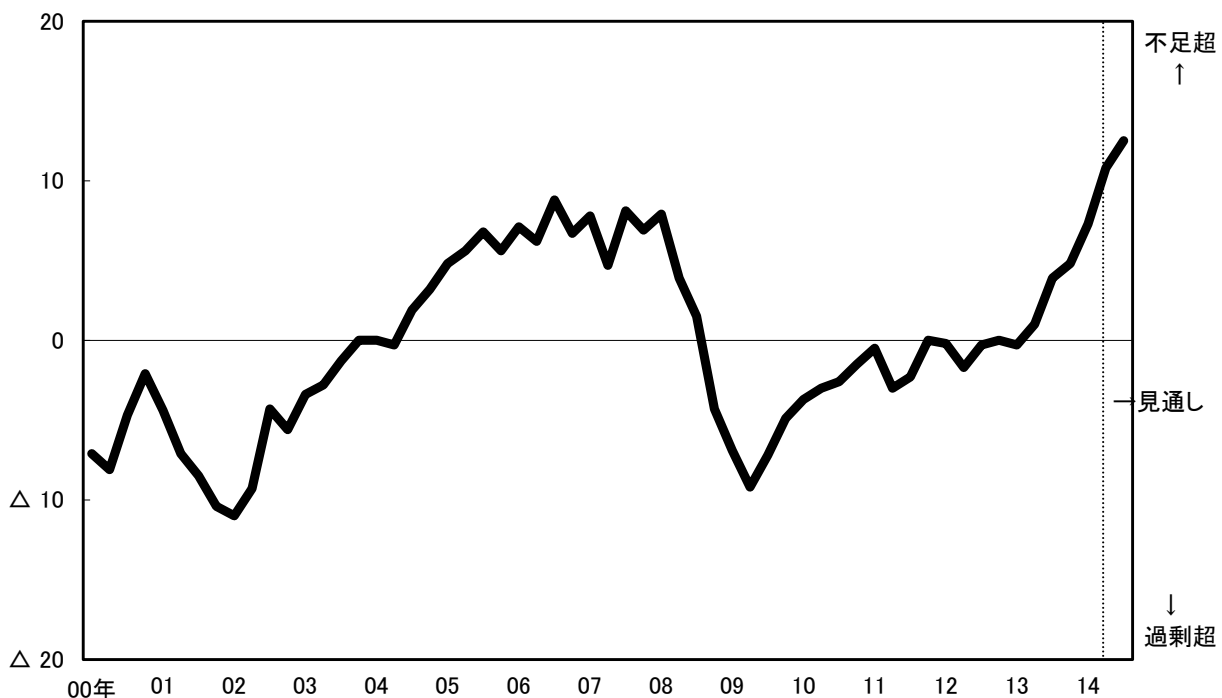
雇用BSI (全産業) は10.8 (前环比+3.5上昇) と5期連続で上昇し、水準は5期連続で「不足」超となった。製造業は6.9 (同+3.7上昇)、非製造業も15.0 (同+3.1上昇) とともに上昇した。業種別では、プラスチック、卸売、金属製品などは「過剰」超、窯業・土石は「適正」、建設、サービス、電気機械などは「不足」超となった。

先行きの雇用BSI (全産業) は「不足」超幅が拡大する見込み。

	実績					見通し	
	13年		14年			7～9月	実績比
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前环比		
全産業	3.9	4.8	7.3	10.8	3.5	12.5	1.7
製造業	△ 2.6	0.0	3.2	6.9	3.7	9.2	2.3
大企業	5.2	4.7	7.4	12.5	5.1	11.6	△ 0.9
中小企業	△ 6.4	△ 1.9	1.3	4.6	3.3	8.2	3.6
非製造業	10.5	10.8	11.9	15.0	3.1	16.3	1.3
大企業	9.0	6.7	10.4	14.1	3.7	17.0	2.9
中小企業	12.0	14.6	14.0	16.0	2.0	15.4	△ 0.6
食料品	0.0	4.8	8.0	6.3	△ 1.7	8.0	1.7
石油・化学	△ 3.3	7.2	2.8	13.2	10.4	13.2	0.0
プラスチック	0.0	△ 25.0	△ 16.7	△ 12.5	4.2	10.0	22.5
窯業・土石	0.0	△ 11.1	△ 4.6	0.0	4.6	△ 4.6	△ 4.6
鉄鋼・非鉄金属	0.0	11.1	8.4	20.0	11.6	22.2	2.2
金属製品	△ 2.8	7.9	2.8	△ 2.6	△ 5.4	2.5	5.1
一般・精密機械	△ 12.5	△ 12.5	0.0	8.4	8.4	7.7	△ 0.7
電気機械	△ 8.4	0.0	10.0	20.0	10.0	20.0	0.0
輸送用機械	0.0	△ 5.0	△ 8.4	11.1	19.5	20.0	8.9
その他製造	0.0	△ 5.0	9.1	4.2	△ 4.9	7.2	3.0
建設	23.6	26.9	25.0	23.6	△ 1.4	21.1	△ 2.5
運輸・倉庫	11.1	15.0	5.6	11.1	5.5	6.3	△ 4.8
卸売	△ 4.6	△ 5.6	△ 3.2	△ 4.6	△ 1.4	0.0	4.6
小売	8.3	8.8	10.0	16.0	6.0	16.0	0.0
ホテル・旅館	5.6	10.0	16.7	16.7	0.0	16.7	0.0
サービス	16.2	14.0	15.2	22.9	7.7	26.5	3.6

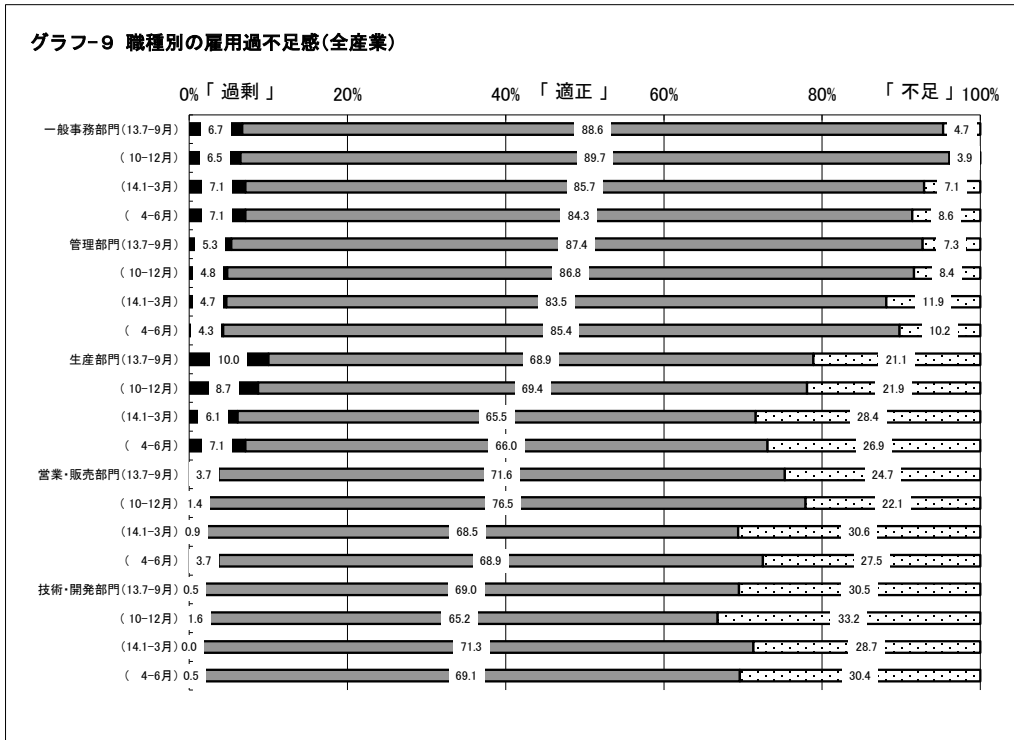
(注) BSI が大きいと雇用不足であることを表す

グラフー8 雇用充足度BSIの推移[全産業]  
(不足ー過剰)



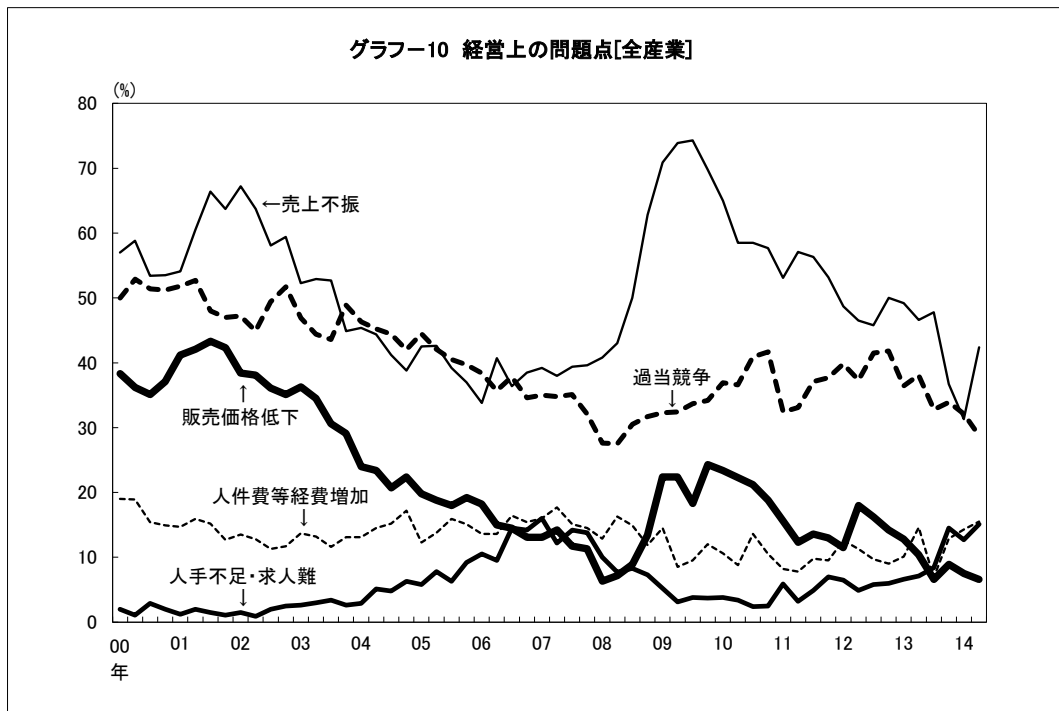
## (2) 職種別の雇用過不足感 (グラフー9)

職種別にみると、技術開発部門、一般事務部門で不足感が拡大しているが、営業販売部門、管理部門、生産部門では縮小している。



## 10. 経営上の問題点 (グラフー10)

経営上の問題点としては、「売上不振」をあげる先が急増しているほか、人手不足を挙げる先も増加している。



(高城 華楠)

## ○BSIとは

- ・BSIとは Business Survey Index (業況判断指数) の略。企業経営者の業況に関する実績判断や見通し、収益実績や見通しについて、「上昇・増加・好転」、「不変・横ばい」、「低下・減少・悪化」という3つの選択肢に対して回答を求め、これを数値で表したものである。
- ・BSIは次の式で求める。
- ・A = 「上昇・増加・好転」、B = 「不変・横ばい」、C = 「低下・減少・悪化」とすると、 $A+B+C=100$ とした時、 $BSI = A + 1/2B - 50 = 1/2(A - C)$
- ・この結果、BSIがプラスならば上昇、マイナスならば低下ということになり、最高値は50、最低値はマイナス50になる。2014年4～6月期の全産業の業況判断を例にとると、BSIは▲7.3であるが、これは「好転」企業の割合19.4%、「悪化」企業の割合34.0%であることから  $BSI = (19.4 - 34.0) \times 1/2 = \mathbf{\blacktriangle 7.3}$ となる。ただし、在庫状況、雇用充足度の場合は、BSIが大きいと在庫過大、小さいと雇用過剰であることを表す。

### 業種別・本社所在地別・規模別回答企業数

	合計	本社所在地		企業規模	
		県内	県外	大企業	中小企業
全産業	271	232	39	110	161
製造業	138	115	23	40	98
食料品	26	20	6	9	17
石油化学	19	13	6	10	9
プラスチック	5	4	1	1	4
窯業土石	11	11	0	1	10
鉄鋼非鉄	10	10	0	2	8
金属製品	20	15	5	5	15
一般精密	13	10	3	4	9
電気機械	6	4	2	4	2
輸送用機械	13	13	0	3	10
その他製造	15	15	0	1	14
非製造業	133	117	16	70	63
建設業	20	18	2	7	13
運輸倉庫	10	10	0	1	9
卸売業	27	24	3	9	18
小売業	27	23	4	23	4
ホテル・旅館	9	7	2	6	3
サービス業	40	35	5	24	16

注) 大企業、中小企業の区分は下記による。

大企業…資本金1億円以上。ただし、卸売業は5,000万円以上、小売業、ホテル・旅館業、サービス業は3,000万円以上とする。

中小企業…資本金1億円未満。ただし、卸売業は5,000万円未満、小売業、ホテル・旅館業、サービス業は3,000万円未満とする。

### 調査要領

1. 対象企業… 千葉県内に本社または事業所を有する企業
2. 方法… 郵送によるアンケート方式
3. 実施時点… 配布：2014年 6月 6日  
回収：2014年 7月 8日
4. 回答状況… 調査対象企業 653社  
内有効回答数 271社  
有効回答率 41.5%
5. 項目および対象期間
  - ① 2014年4～6月期の業況実績
    - \* 前年同期比  
売上、生産、操業度、受注、在庫、収益、資金繰り、雇用
    - \* 前四半期比  
業況判断、販売価格、仕入価格
  - ② 2014年7～9月期の見通し
    - \* 前年同期比  
売上、生産、操業度、受注、在庫、収益、資金繰り、雇用
    - \* 前四半期比  
業況判断、販売価格、仕入価格
  - ③ 設備投資  
2013年度実績額  
2014年度期初計画額  
2014年度6月末計画額